



諏訪湖通信91号

令和8年1月20日号 発行: 諏訪湖創生ビジョン推進会議



諏訪湖創生ビジョンの取組について取材を受けました

このたび、環境問題に特化したWebメディア「ecotopia」(株式会社浜屋)に諏訪湖創生ビジョンに関する活動について、取材を受けました。

記事では、水質改善の歴史やヒシ対策、湖畔のサイクリングロードや水辺アクティビティなど、諏訪湖を未来につなぐための取組について詳しく取り上げていただきました。

詳細は、以下のURLのページにて掲載予定ですが、諏訪湖通信の読者の皆様にも、こうした外部からの関心や連携の広がりを共有したく、ここにご報告いたします。諏訪湖創生ビジョンの実現に向け、引き続き皆様とともに歩んでまいります。

掲載URL) 環境問題に関するwebメディア「ecotopia」
<https://ecotopia.earth/article-9981/> (R8.1.21PM公開予定)



塩尻から見た美しい日の出



過去の御神渡り時の様子

学びの講座の告知について

諏訪湖に学ぶ

参加 無料

水環境からひもとく諏訪湖編

諏訪湖創生ビジョン推進会議では、諏訪湖についての学びを推進しています。今回は「水環境」という切り口から改めて諏訪湖についての知識を深め、諏訪湖に感謝し、思いを馳せていただくことを目的とした講座を開催します。

日時 令和8年2月4日(水) 13:00~15:40

場所 諏訪合同庁舎 502号会議室 (諏訪市上川1-1644-10)

講演 ①「人・諏訪湖・まち」～自ら(水から)始める地域づくり～
メタウォーター株式会社 技監 栗原 秀人 氏
諏訪コラーレ
1951年長野県生まれ。1975年建設者入会、下水道や河川など水関連事業に従事。2007年環境省退職後、研究所員を経て2009年より現職。地域活性化推進部、GKPアドバイザー、NPO理事長として人と水・水と街の再構築に取り組む。

②「諏訪湖の魚類の春夏秋冬」
諏訪湖環境研究センター 調査研究部 部長 北野 聡 氏

定員 20名 程度

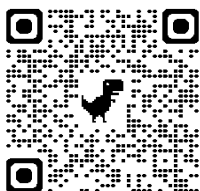
申込方法 (申込期限 令和8年1月30日(金))
下記のURL又は右記のQRコードよりお申込みください
<https://forms.gle/PTEbL491diYDK4av7>

★参加者には、講座終了後にピンバッジをプレゼント!

諏訪湖創生ビジョン推進会議では、諏訪湖についての学びを推進しています。今回は「水環境」という切り口から改めて諏訪湖についての知識を深め、諏訪湖に感謝し、思いを馳せていただくことを目的とした講座を開催します。

【問合せ先】
諏訪湖創生ビジョン推進会議事務局(諏訪地域振興局企画振興課)
電話 0266-57-2901(直通)または 電子メール suwachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

本講座ではメタウォーター株式会社 技監 栗原秀人氏による「人・諏訪湖・まち」～自ら(水から)始める地域づくり～による講演の後、諏訪湖環境研究センター調査研究部北野部長による「諏訪湖の魚類の春夏秋冬」の講演になります。どなたでも気軽にご参加いただける内容で、参加者には講座終了後にピンバッジをプレゼントします。



申込は上記のQRコードから

鉄道建設は諏訪地方の蚕糸業を支えた 中央本線鉄道建設 その2

明治35年12月には篠ノ井線が塩尻まで開通

製糸の動力源である西条石炭が塩尻峠越えて岡谷まで入ってきた。

明治37年2月日露戦争勃発

全国的に公共事業が中断となった。工事の中止が決まると製糸企業者が中心となって「中央鉄道促成同盟会」を結成。鉄道公債45万円を地元が引き受けることで、明治37年6月鉄道建設工事が再開された。

(現在の価値で約90億円)

塩尻⇄岡谷間下間の索道を建設

明治37年、諏訪の製糸業界が塩尻と岡谷間下結ぶ索道を建設し、短い期間ではあるが西条石炭などを運んだ。



諏訪索道株式会社の
開業祝賀会風景



貨物輸送中の索道
(平野村間下付近)

特例で繭輸送が認められた

開通前だが、富士見ー岡谷間の資材搬入貨車に特例でまゆの輸送が認められた。

鉄道工事を中断させた豪雨災害、土砂崩落

- ・明治38年6月連日の梅雨により諏訪湖が氾濫し、鉄道線路も冠水
- ・明治38年8月相沢窪(石投場)付近で土砂崩落により工事中の線路が100m埋まり1か月程線路工事が中断した。



土砂崩落の状況

明治38年11月25日富士見⇄岡谷間が開業

当日は開通記念で半額、地元小学生は教員引率で無料、当日の乗降客は7千人を超え、どの列車も満員で運行した。



上諏訪駅の開通祝賀会



当時の蒸気機関車

明治39年6月塩尻⇄八王子間が全線開業

明治44年5月木曾福島⇄宮ノ越間が開通し中央本線全線開通 筑豊の良質な石炭が入ってきたことにより西条石炭はさびれた

大正12年10月川岸駅開業

諏訪湖創生ビジョン推進会議は、「人と生き物が共存し誰もが訪れたい諏訪湖」の実現を目指し取り組みます。
事務局: 諏訪地域振興局企画振興課 TEL: 0266-57-2901